



きらめく



熊本支援学校長だより R3. 9月号

9月1日(水)に2学期がスタートしました。分散登校・短縮授業からの始まりとなり、保護者の皆さまには、御協力に感謝申し上げます。

始業式は、ビデオでの配信でした。1学期同様、子どもたちに、校訓「明るく 仲よく 元気よく」を意識し、「あいさつ」を更によくするようにお願いしました。また、2学期は、「充実のとき」と話しています。気候的に学習に適しており、楽しい行事もいっぱいあります。1学期にできたことを、更にできるようにしてほしいと思います。

9月に予定していた高等部・小学部の修学旅行は12月に延期しています。子どもたちが楽しみにしている「ゆうし祭」は、昨年度と同じ形式で、小学部は11月9日(火)から11日(木)まで、2学年ずつ3つに分けて発表を行い、中学部・高等部は11月13日(土)に販売会を行います。同窓会の参加も予定しています。新型コロナウイルス感染の状況によっては変更する場合があります。よろしくお祈りします。

熊本県特別支援学校技能検定

9月17日(金)に高等部2・3年の6人の生徒たちが熊本県特別支援学校技能検定を受けました。これまでは、各学校の検定を希望する高等部生徒が1つの学校に集まり、熊本県ビルメンテナンス協会の方に審査していただきました。検定の様子は、保護者の方も見学することができました。昨年度は中止でしたが、今年度は各学校ごとでの実施となり、「テーブル拭き」の検定を実施し、審査は高等部の職員が行いました。生徒たちは、検定に向け練習を重ねていました。「テーブル拭き」において、テーブル拭きの使い方やたたみ方などのルールは、1つ1つ大切な意味があります。それを考えながら検定に臨んでいました。終わった後は、ホッとした表情と満足感のある表情をしていました。この経験を、次に活かしてほしいと思います。

学習用タブレット

小学部・中学部では、9月から学習用タブレット(iPad)を使っています。子どもたちは、学習用タブレットの操作をすぐに覚え、積極的に使っています。学習用アプリもたくさんあるので、それぞれに応じた学習ができると思います。電子黒板も各教室にありますので、画面の共有もできます。インターネット環境も整いましたので、Webを利用した授業もこれまで以上にできます。中学部では、オリンピック・パラリンピックで頑張っている選手のために、それぞれの国の言葉で応援している動画を使って社会科の勉強をしていました。GIGAスクール構想により、今後学び方が変わってくるのだと思いました。これまでの紙を使った学習も大切にしながら、新しい時代の学習を取り入れていくことが大切であると思います。

高等部のタブレットについては、見積もりをお願いしていた業者が、品物が揃わない等の理由からすべて辞退されました。引き続き、購入に向けて取り組んでいきたいと思っています。

熊本県教育広報誌「ばとん・ぱす」(vol.60)が発行されています。「熊本の学び」研究指定校の研究発表会や県科学展の紹介があります。ぜひご覧ください。

<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/109059.html>

